

Elazzio

SEAT COVER



NISSAN

LEAF

専用シートカバー取付説明書

5302/5303

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

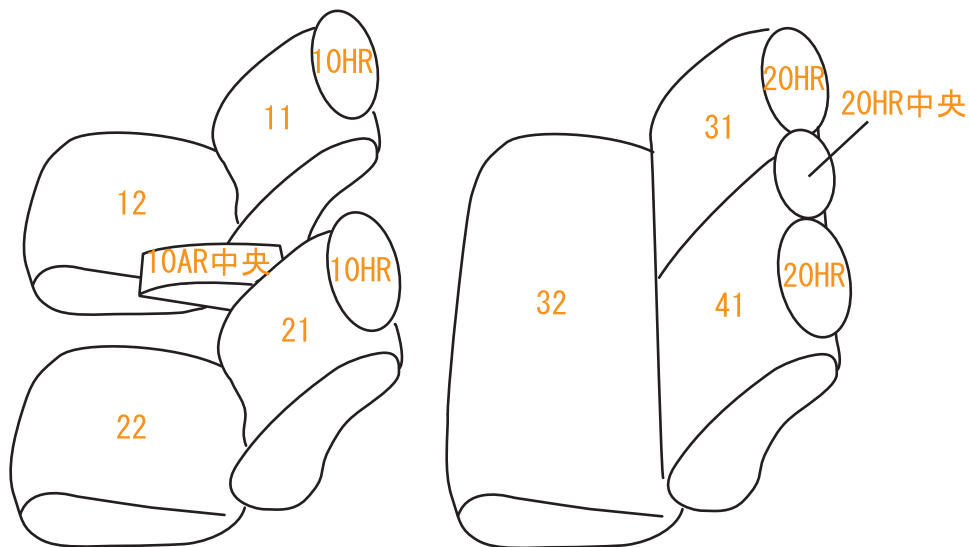
…>05-18

シートカバーの装着方法

…>19-20

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



① クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの障病があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところと放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

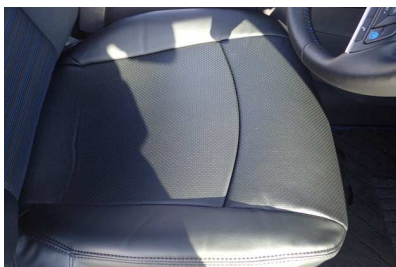
TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目運転席座面の装着方法



- 1 カバー装着前に、背もたれ背面から底面を覆っている生地を外します。生地はシート底面に固定されています。



- 4 シート全体にカバーをかぶせます。



- 2 図はシート前側から見た底面です。
1番で外した生地は、プラスチックのツメとゴムで固定されています。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



- 3 カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせて位置決めをします。



- 6 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。この際、図のように配線をかわすようにして下さい。



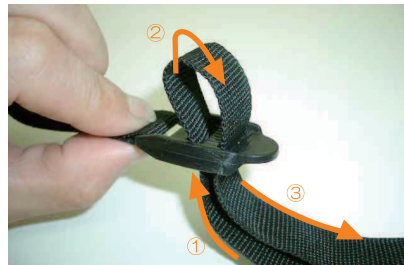
- 7 シート内側面の生地が付いているマジックテープを、シートに直接固定します。



- 10 5ページ6番で引き出した生地が付いているバックルに、後ろ側から引き出したベルトを通します。



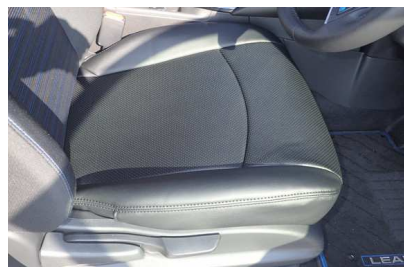
- 8 シート外側面の生地をプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 11 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。



- 9 カバー前面に付いているベルトを、シートスライドバーの上側を通し、後ろ側へ引き出します。



- 12 カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取付けます。

Point

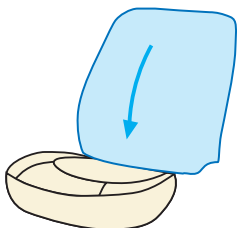


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

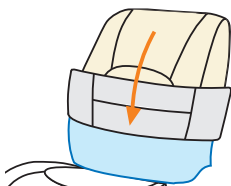
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせてながら被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 カバー側面のファスナーを開き、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



2 カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。まず台座のフチに生地をしっかり入れ込みます。



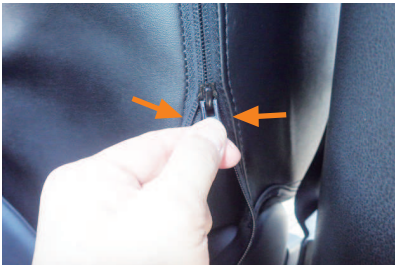
3 生地伸びを利用して台座を取り出します。



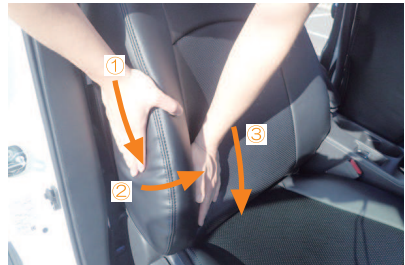
4 5ページ1番で外した生地を、カバーの内側に入れ込みます。



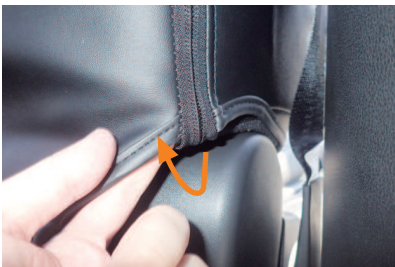
7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



5 カバー側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



8 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。側面のシワが無くなるまで繰り返し行って下さい。



6 閉じたファスナーの余りは、カバーの内側へ入れ込みます。



9 7番で入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。この際、図のように配線をかわすようにして下さい。



10 9番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



13 背もたれ背面下部はこのようになります。



11 背もたれ背面下部の生地にはゴムが付いています。



14 カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。



12 ゴムを付属の金属フックを使用し、図のようにシート底面に引っ掛け固定します。
※図はシート前側から見た底面

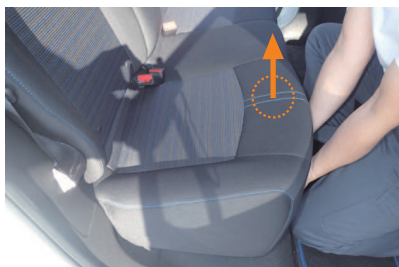


15 2列目クッションヒーター付き車の場合、図のように助手席背もたれにスイッチが付きます。カバーには予め穴開け加工をしていますので、そのままご利用下さい。

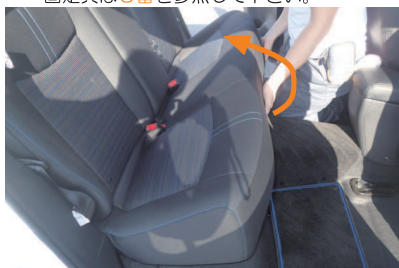
Step 3

…> 2列目座面の装着方法

※座面を取り外しカバーを装着します



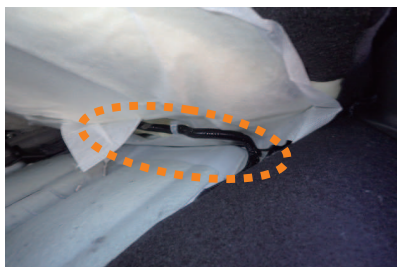
- 1 始めにシートを車体から取り外します。シートは、図の○位置（左右2ヶ所）にツメで固定されていますので、図のようにツメのある位置を真上に引き上げるようにしてツメの固定を外します。車体側のツメの固定具は3番を参照して下さい。



- 2 左右のツメの固定を外し、矢印方向にシートを起こすようにするとシートが取り外せます。この際、シートベルトバックルをシートから取り外すようにして下さい。



- 3 図はシートを取り外した車体を、上側から見たところです。図の○位置にシートのツメを固定する固定具があります。



- 4 2列目クッションヒーター付き車は、助手席側底面にヒーターの配線があります。ヒーターの配線は取り外さずにカバーの装着をして頂けます。



- 5 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



- 6 ヒーターの配線部分は、このようになります。



- 7 シート中央の図の位置の生地に、カバーに付いているマジックテープを直接固定します。



- 10 カバー両側面に付いているヒモの一方で輪を作り、もう一方を作った輪に通します。



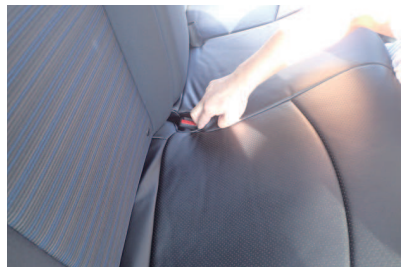
- 8 カバー前後に付いている4本のベルトを固定します。



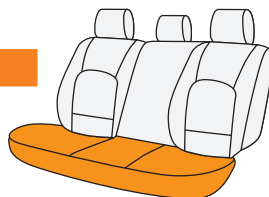
- 11 カバーのラインを整えながら、ヒモを引き絞りとめます。



- 9 中央の2本のベルトは、シートを車体に戻す際に干渉して切れてしまわないよう、図のように手で押さえるようにしながら締め付け具合を調整して下さい。



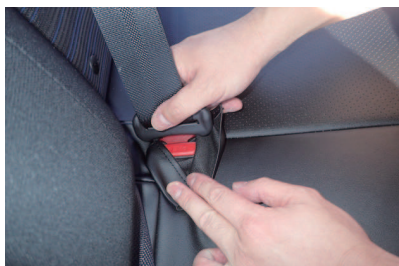
- 12 取り外したシートベルトバックルをシートから取り出します。
※隙間が狭く難しい作業ですが、シート下から手で押し上げるようにしながらバックルを取り出すようにして下さい。



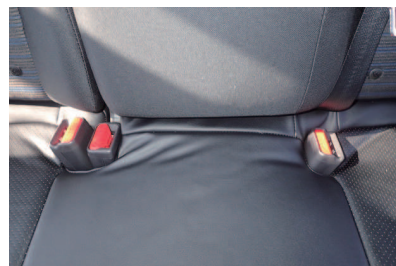
- 13 バックルがある程度取り出せた状態で、図のようにシートベルトを装着すると、取り出す作業がしやすくなります。



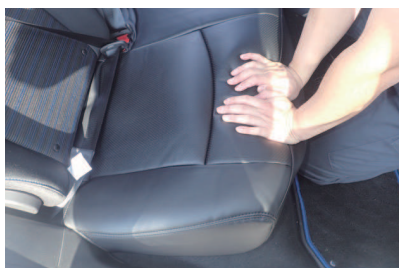
- 16 シートベルトバックル部の隙間に生地を入れ込みます。
※隙間が狭いので、バックルを引っ張りながら生地を入れ込むようにすると、作業がしやすくなります。



- 14 助手席側のバックルも同様に取り出します。



- 17 シートベルトバックル部は、このようになります。



- 15 シートを車体に固定します。
3番の固定具の位置にシートのツメ位置を合わせ、図のように上から押さえつけるようにすると、ツメが固定具にはまります。



- 18 シートのラインを整え、2列目座面の完成です。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法

※助手席側の背もたれで説明します



- 1 始めにカバー背面のファスナーを開いておきます。
※運転席側背もたれカバーには、ファスナーは付いていません。



- 2 中央席用のシートベルトの間をくぐらせ、カバーをシートのラインに合わせます。



- 3 カバー肩口の加工穴から、リクライニング用レバーを取り出します。



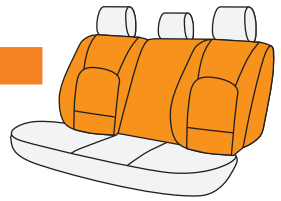
- 4 シートを包み込むように、ラインに合わせてカバーをかぶせます。
1列目と同様に、ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 5 3番で取り出した、リクライニング用レバーもヘッドレストと同様にします。



- 6 カバー背面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



7 カバー外側面の生地にはマジックテープが付いていますので、図のようにシートの穴位置に合わせ、直接固定します。



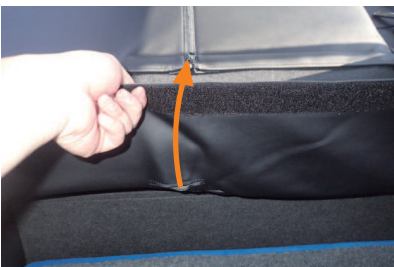
10 引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



8 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



11 シートのラインを整え、2列目助手席側背もたれの完成です。



9 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



12 運転席側も、一部形状が異なりますが同様に取付けます。

Step 5

…→ ヘッドレストの装着方法



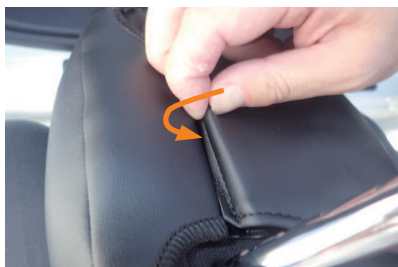
- 1 1列目ヘッドレストにカバーを半分ほど裏返した状態でかぶせます。平らなプラスチックパーツが付いている方が前側になります。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストを台座から取り外し、カバー底面の左右に付いているマジックテープを固定します。



- 4 カバー前後に付いているブラフックを固定します。



- 5 ブラフックの固定方法は、カギ状のブラフックに板状のブラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 6 正しく固定すると、このようになります。



7 カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



10 ヘッドレストを台座から取り外し、1列目と同様に固定し、2列目ヘッドレストの完成です。中央席も同様に取り付けます。



8 2列目ヘッドレストは、カバーを側面方向から引っ掛けるようにかぶせます。



9 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。

Step 6

…→ アームレストの装着方法



1 アームレストのフタを開け、カバーをかぶせます。



4 カバーをアームレストの端に引っ掛けるようにします。



2 アームレスト先端の生地が張るように、カバーを全体にかぶせていきます。



5 アームレストにカバーを装着すると、このようになります。



3 アームレストを開閉させながら、作業のしやすい位置でカバーをかぶせていきます。



6 カバーのラインを整え、アームレストの完成です。



< 1 列目



2 列目 >



< 2 列目（格納時）



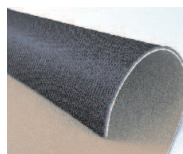
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816